

ご来場の株主様へ

本日はご出席を賜り、誠にありがとうございます。

緊急時は係員が避難誘導いたします。落ち着いて係員の指示に従ってくださいようお願い申し上げます。

なお、会場内は禁煙です。喫煙所は7階エレベーターを降りて左手にございます。

東京証券取引所 スタンダード市場
(証券コード 6926)

岡谷電機産業株式会社

第99回 定時株主総会

2022年6月24日（金）

第99回 定時株主総会

報告事項

1. 第99期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第99期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）計算書類報告の件

決議事項

- | | |
|-------|-------------|
| 第1号議案 | 定款一部変更の件 |
| 第2号議案 | 取締役5名選任の件 |
| 第3号議案 | 補欠監査役1名選任の件 |

議決権行使状況

監査役会の監査報告

常勤監査役 吉村 太一

第99回 定時株主総会

報告事項

1. 第99期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第99期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）計算書類報告の件

決議事項

- | | |
|-------|-------------|
| 第1号議案 | 定款一部変更の件 |
| 第2号議案 | 取締役5名選任の件 |
| 第3号議案 | 補欠監査役1名選任の件 |

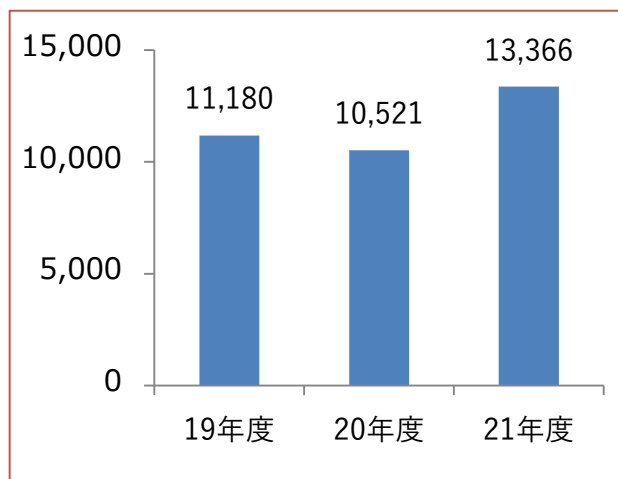
第99期（2021年度）決算概要

1. 決算ハイライト

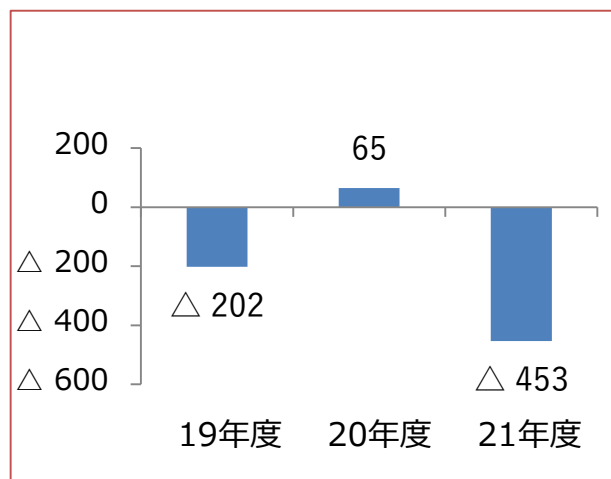
- ・産業機器向け及びエアコン向けを中心に堅調に推移し売上増
- ・原材料価格の上昇や輸送コスト高騰、代替生産による労務費等の上昇の影響から赤字計上

売上高	133億66百万円	(前年比127%)
営業利益	△453百万円	(前年度は65百万円の黒字)
純利益※	△436百万円	(前年度は2百万円の黒字)

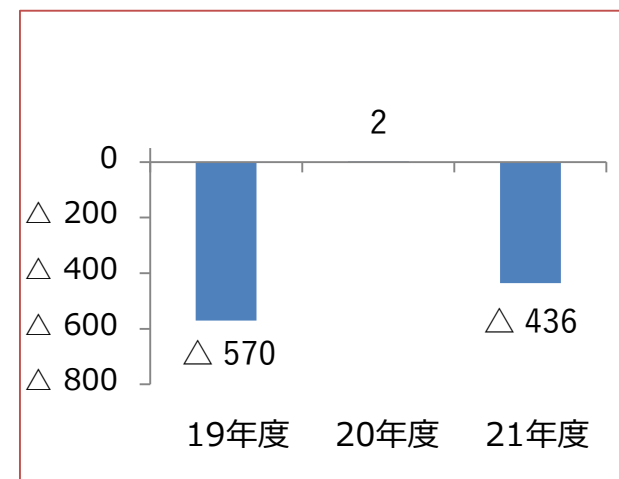
売上高
(百万円)



営業利益
(百万円)



純利益※
(百万円)



※親会社株主に帰属する純利益

2. 損益計算書

・売上増加するも、利益確保に至らず

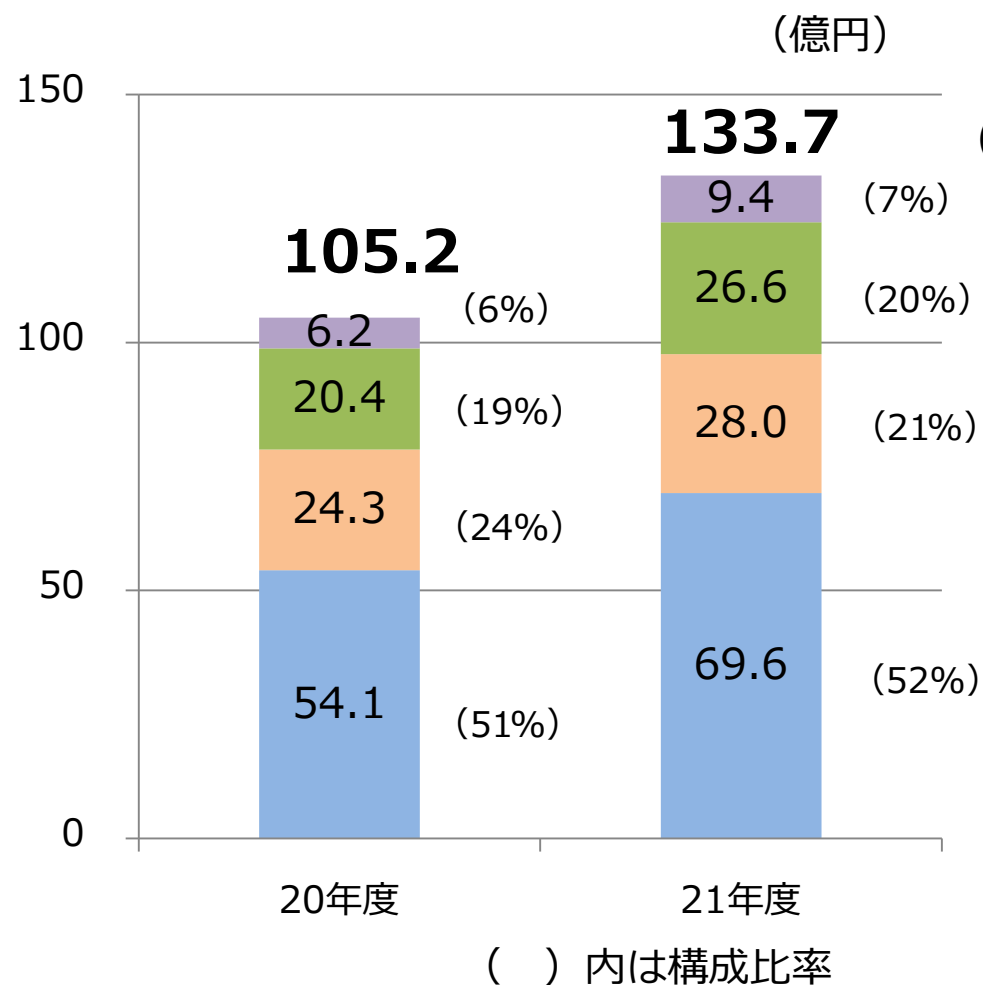
(百万円)

	20年度	21年度	前年比
売上高	10,521	13,366	127%
国内	5,411	6,962	129%
海外	5,110	6,404	125%
海外 (万USD)	4,830	5,713	118%
アジア (万USD)	4,242	4,872	115%
欧米 (万USD)	588	841	143%

営業利益 (利益率)	65 (0.6%)	△453 (△3.4%)	—
経常利益	66	△354	—
純利益	2	△436	—
為替レート	105.79円/USD	112.08円/USD	6.29円/USD

3. 売上高（地域別）

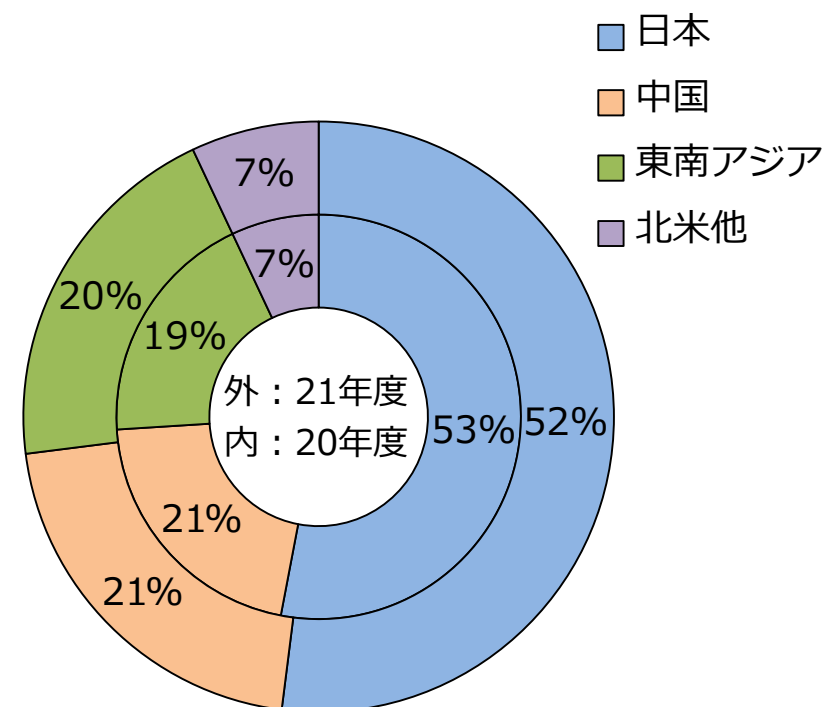
- ・国内、海外ともに増加。地域別売上高構成比率は、著変なし



1USD=
105.79円

1USD=
112.08円

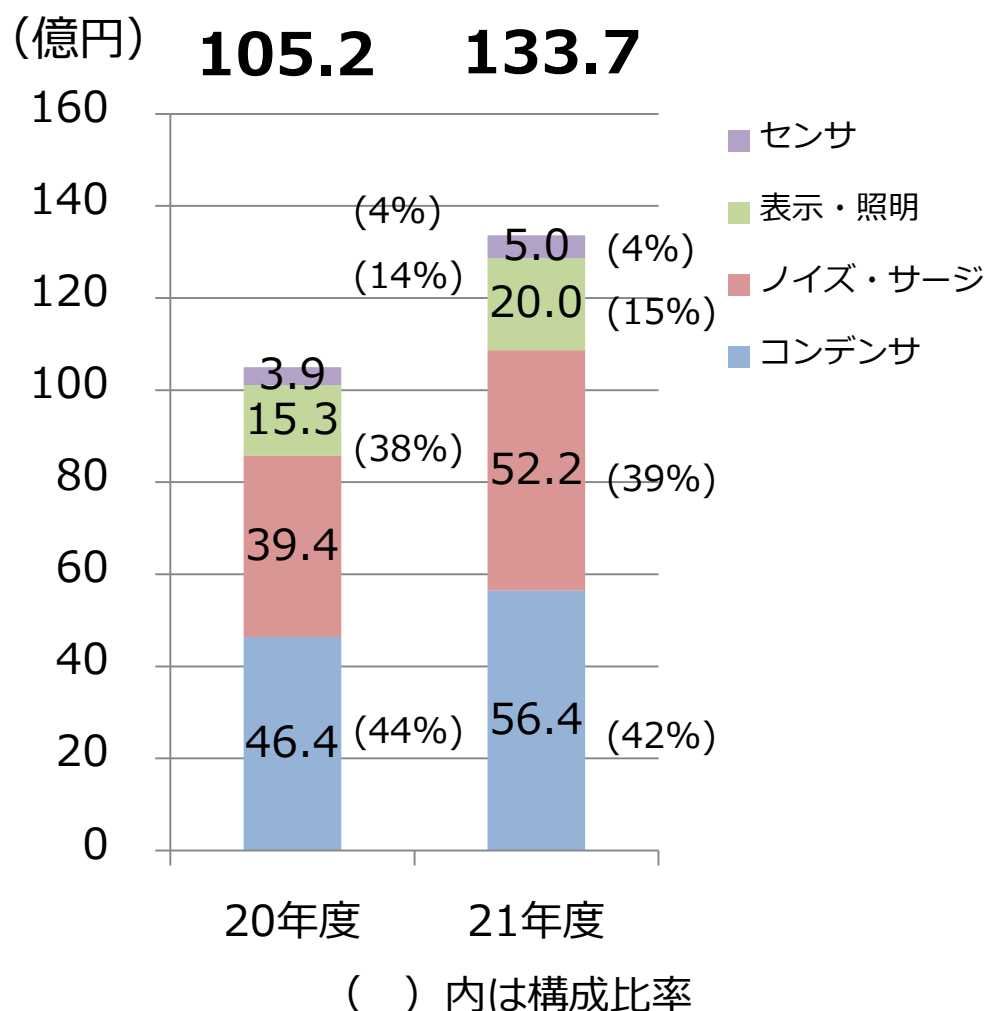
(参考) 20年度レートでの構成比率比較



4. 事業セグメント

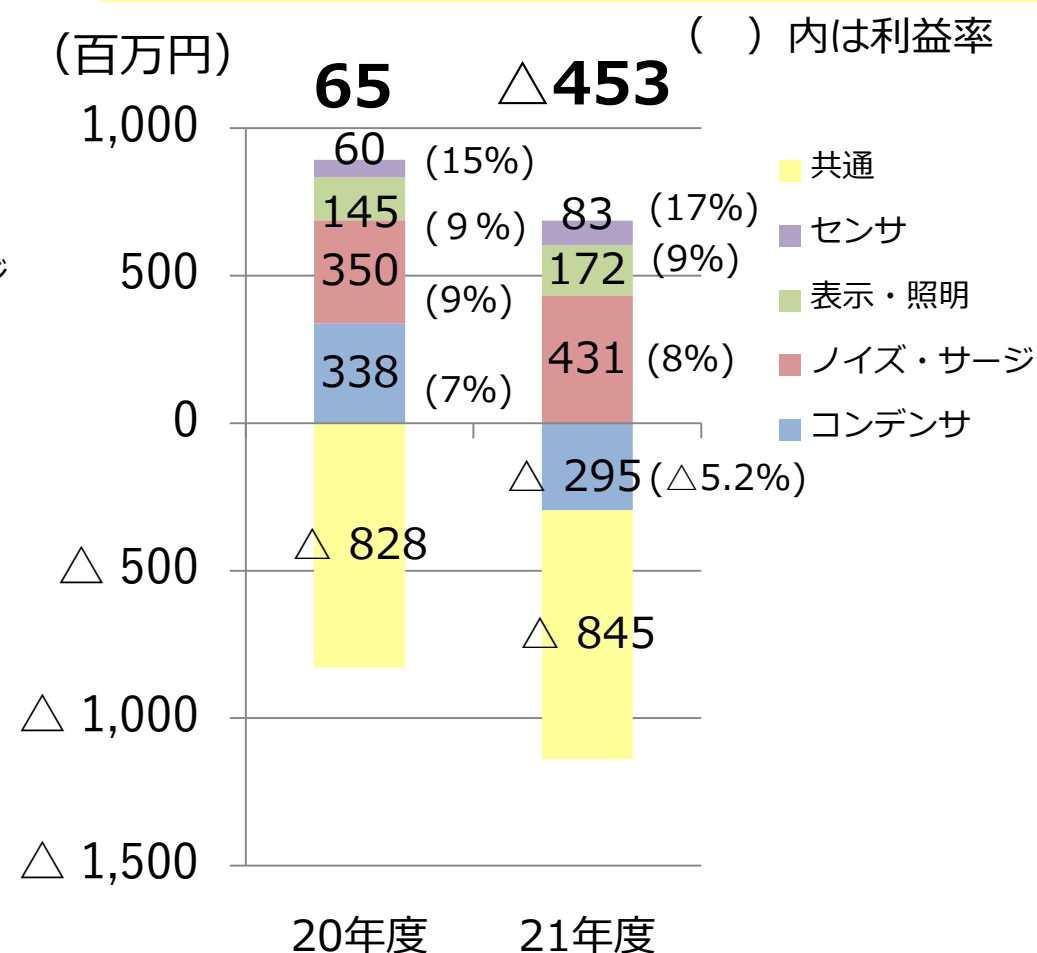
売上高

・全セグメントで増収



営業利益

・コンデンサ：材料費・輸送費高騰が嵩み赤字

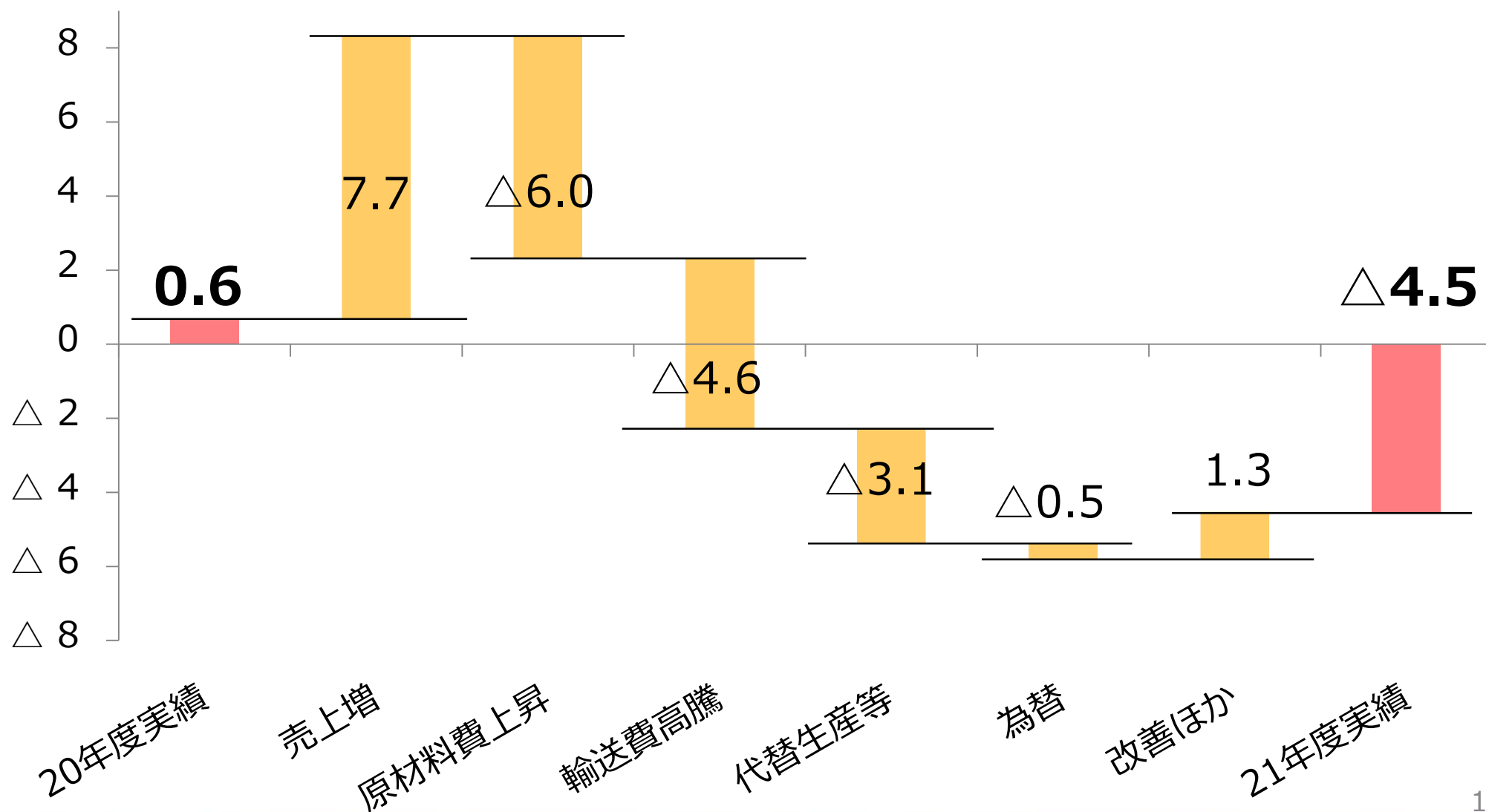


共通：各セグメントに帰属しない費用等

5. 営業利益の増減要因

- ・売上増により利益増
一方で、原材料費上昇、輸送費高騰、代替生産等で悪化

(億円)



6. 貸借対照表

- ・総資産144億円→160億円（16億円増）
- ・受注の急速な回復に伴い、運転資本が15億円増加

（百万円）

			21年3月末	22年3月末	増減
資 産 部	流 動 資 産	現 預 金	4,782	4,330	△452
		売 上 債 権	3,494	4,523	1,028
		棚 卸 資 産	1,332	2,233	900
		そ の 他	288	321	34
	流 動 資 産 合 計		9,897	11,408	1,511
	固 定 資 産	有 形 / 無 形	2,742	2,797	54
		投 資	1,755	1,792	36
	固 定 資 産 合 計		4,498	4,589	91

運転資本

売上債権：+10億
棚卸：+9億
仕入債務：△4億

負 債 部	有 利 子 負 債	3,882	5,257	1,373
	そ の 他 負 債	2,965	3,486	522
純 資 産 部		7,548	7,255	△292

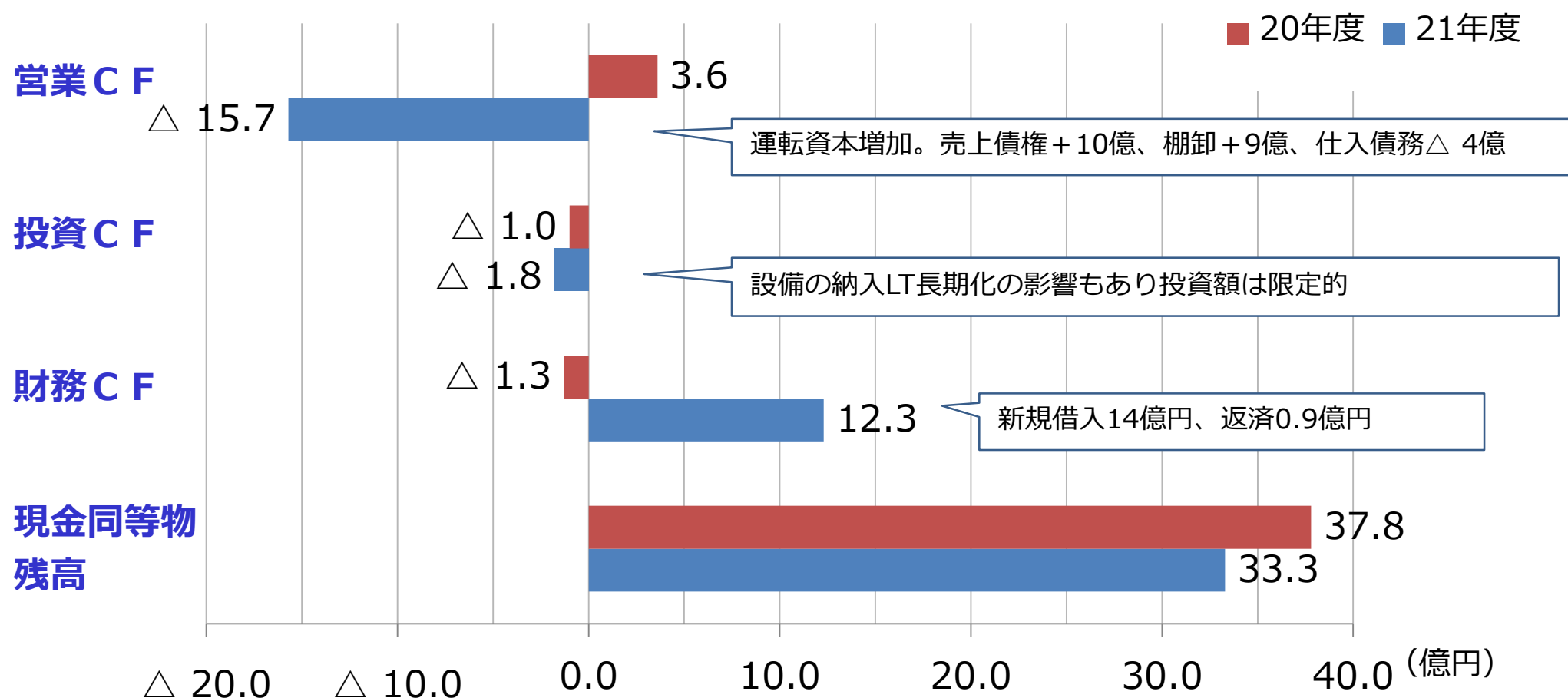
22年3月

新規借入：14億円

総 資 産	14,395	15,998	1,603
自 己 資 本 比 率	52.4%	45.4%	△7.0%

7. キャッシュ・フロー

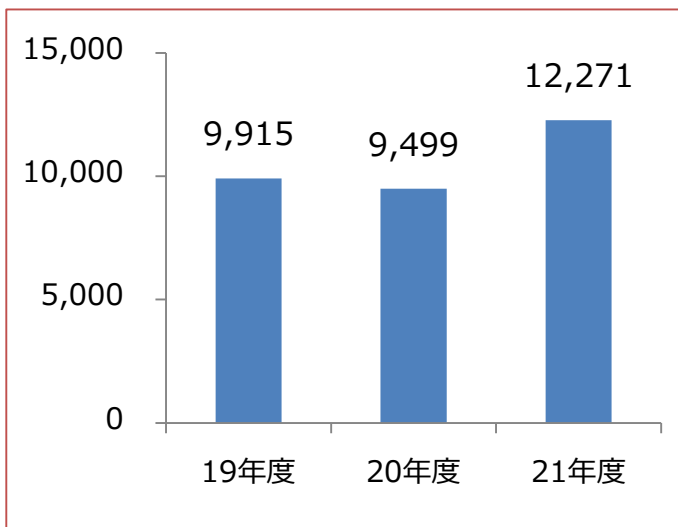
- ・不安定な調達環境下での政策的な在庫積み増しによる棚卸資産の増加や売掛金の増加に伴う運転資本増加により、営業キャッシュフローは大幅なマイナス
- ・現預金は20年度末対比△4.5億円



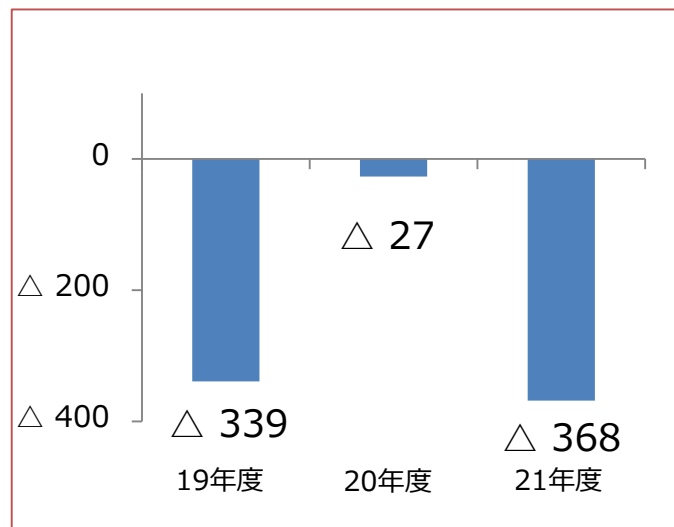
8. 決算ハイライト（単体）

売上高	122億71百万円	（前年比129%）
営業利益	△ 3 億68百万円	（ — ）
純 利 益	△ 2 億49百万円	（ — ）

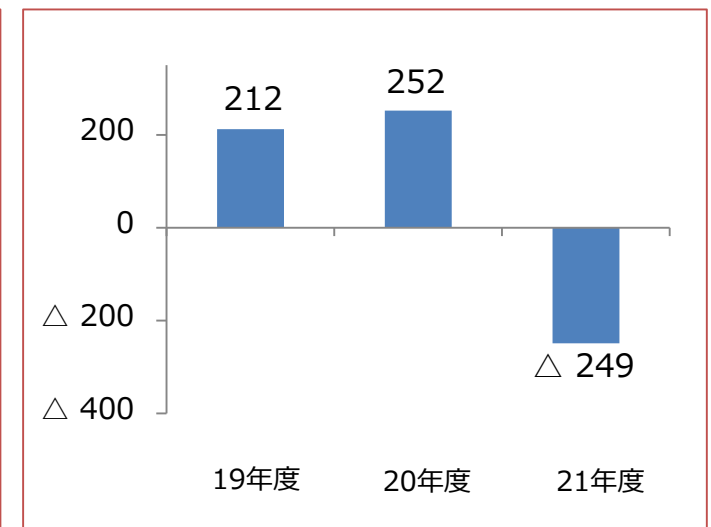
売上高
（百万円）



営業利益
（百万円）



純利益
（百万円）



第100期（2022年度）計画

1. 業績予想値

- ・売上高は21年度比5%成長を計画、コスト圧縮により黒字化

想定為替レート：115円

年間	21年度実績	22年度計画	
売上高	13,366百万円	14,000百万円	(105%)
営業利益	△453百万円	100百万円	(-%)
純利益※	△436百万円	70百万円	(-%)
	(1USD=112.08円)	(1USD=115.00円)	

上期	21年度実績	22年度計画	
売上高	6,481百万円	7,000百万円	(108%)
営業利益	△71百万円	0百万円	(-%)
純利益※	△143百万円	0百万円	(-%)

※親会社株主に帰属する純利益

2. 売上高・利益計画

(百万円)

	21年度実績	22年度計画	前年比
売上高	13,366	14,000	105%

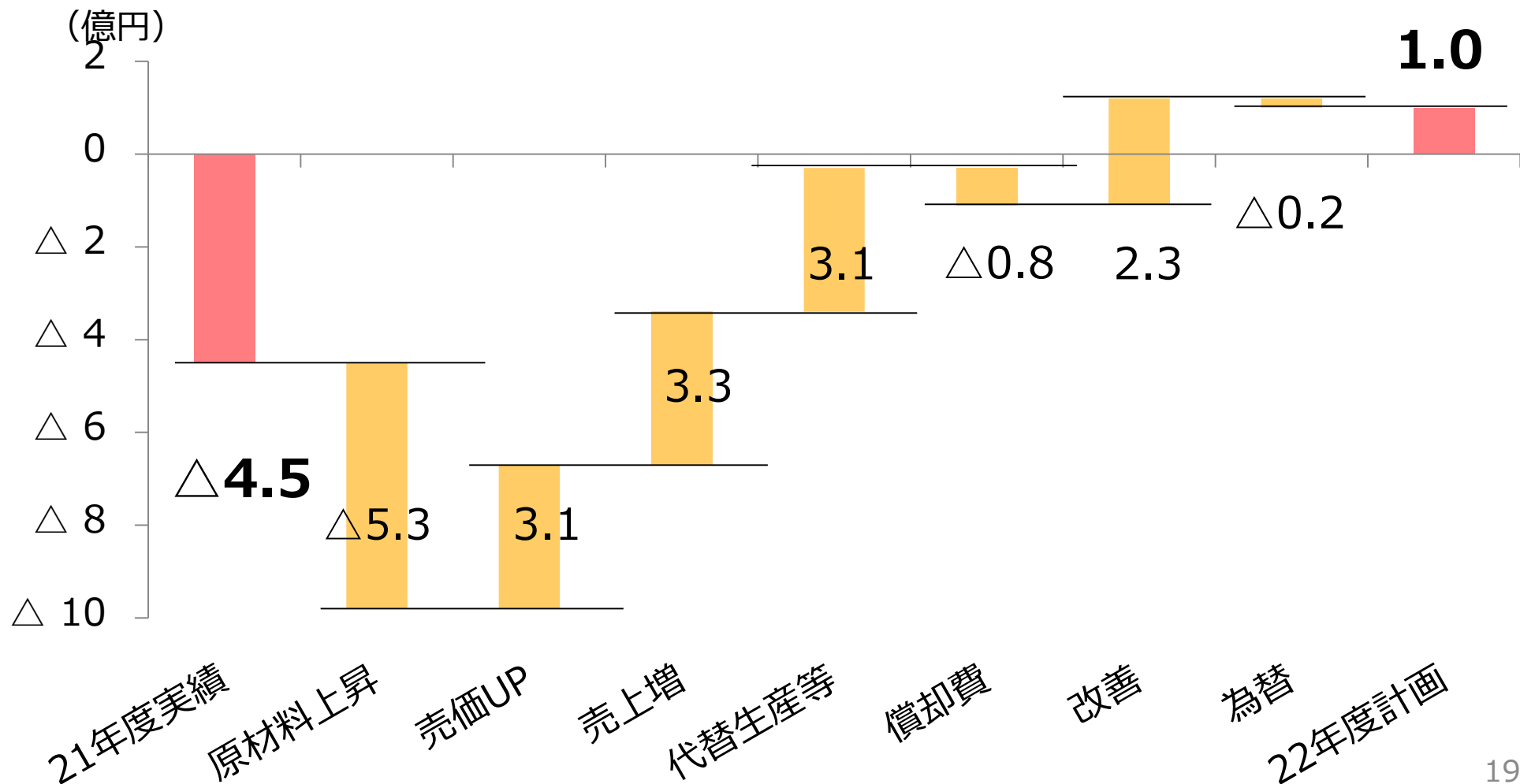
コンデンサ	5,644	6,450	114%
ノイズ・サージ	5,224	5,490	105%
表示・照明	1,996	1,590	80%
センサ	501	470	94%

国内	6,962	6,910	99%
海外	6,404	7,090	111%
海外 (万USD)	5,713	6,165	108%
アジア (万USD)	4,872	5,285	109%
欧米 (万USD)	841	880	105%

営業利益 (利益率)	△453 (△3.4%)	100 (0.7%)	－%
経常利益	△354	110	－%
純利益	△436	70	－%
為替レート	112.08円/USD	115.00円/USD	2.92円/USD

3. 営業利益の増減要因

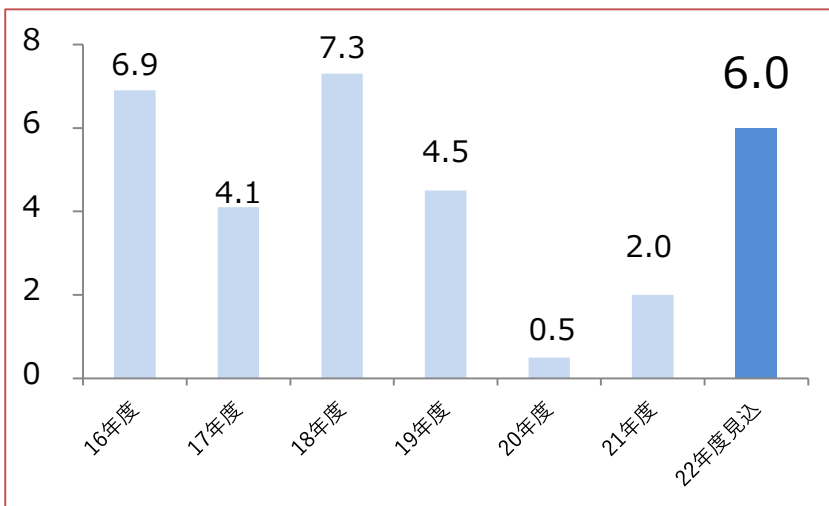
- ・ 原材料費は21年度中に上昇した値上分が1年間続くと想定
- ・ 販売価格の見直しによる利益増
- ・ 代替生産費用等の低減、輸送費削減の施策など費用を圧縮



4. 設備投資・研究開発費

設備投資

(億円)

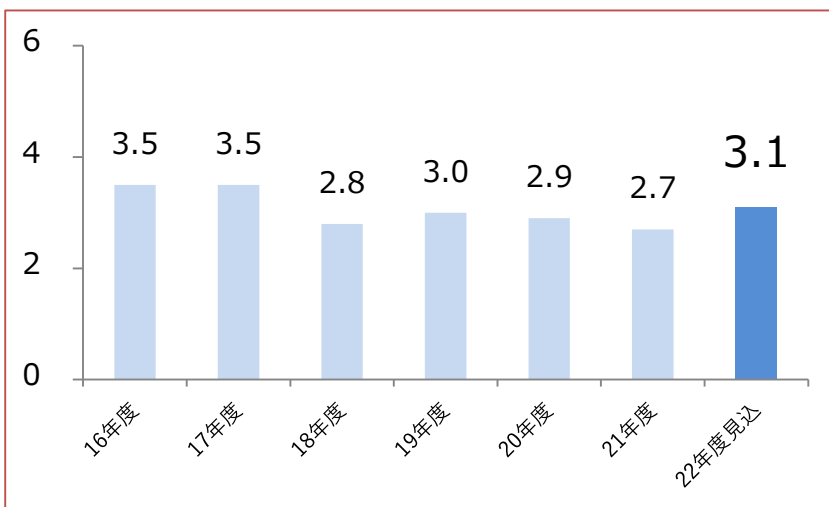


主な投資内容

- ・前年度は設備の納入LT長期化も影響し限定的
- ・本年度は新商品開発や高品質・安定生産、受注増に機動的に対応するための生産体制を構築

研究開発費

(億円)



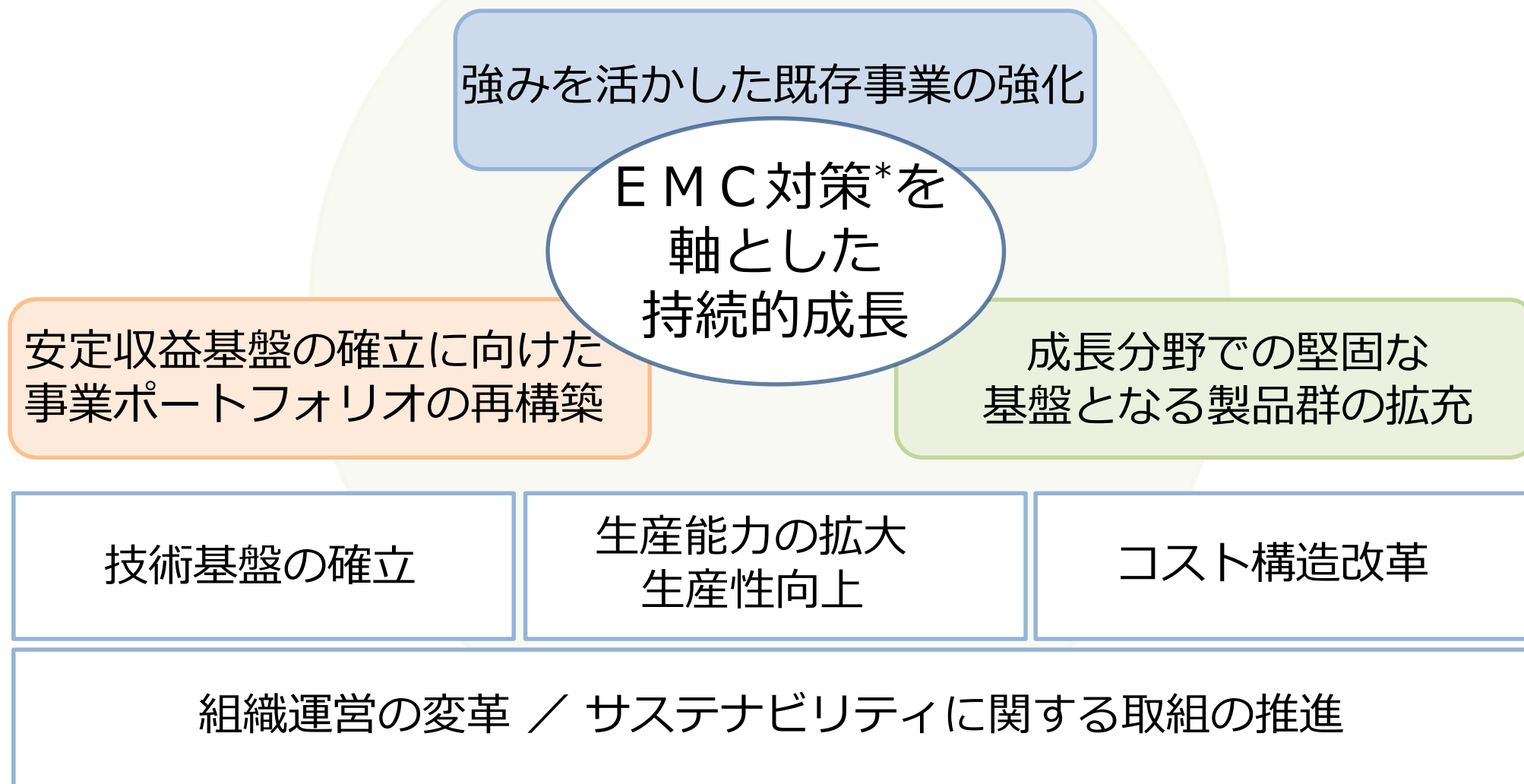
主な開発テーマ

- コンデンサ製品
 - 次世代アクロスコンデンサ
 - 共振コンデンサ及びDCコンデンサ
 - ノーマルコイル製品
 - ノイズ・サージ対策製品
 - 米国規格に対応したサージ対策製品
 - 省スペース対応ノイズフィルタ製品
- など

経営方針

1. 第11次中期経営計画の全体像

『ノイズ・サージ対策のパートナー』としての地位の確立



*EMC : Electromagnetic Compatibility 電磁両立性を表し電磁ノイズとも総称されます

2. 基本方針

コア事業の「EMC対策」を軸とした持続的成長

◀基本戦略1▶当社の強みを活かした既存事業の強化

- ・ ノイズ・サージ対策で培った技術力を基に、デバイス及びモジュール化した製品の拡充・多様化を推進
- ・ 各種ソリューション提案の強化により、既存事業の質的強化を図る



2. 基本方針

コア事業の「EMC対策」を軸とした持続的成長

◀基本戦略2▶

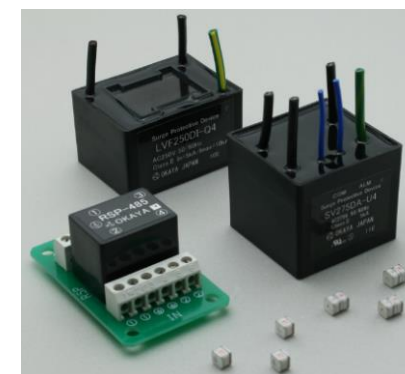
安定的収益基盤の確立に向けた事業ポートフォリオの再構築

- 電源基盤、配電盤を中心に『コンデンサ製品』『ノイズ・サージ対策製品』一体での製品戦略を強化
- シナジーを最大限発揮し、コアとなる2つの事業ポートフォリオの成長力を一体的に引上げ

コンデンサ製品



ノイズ・サージ対策製品

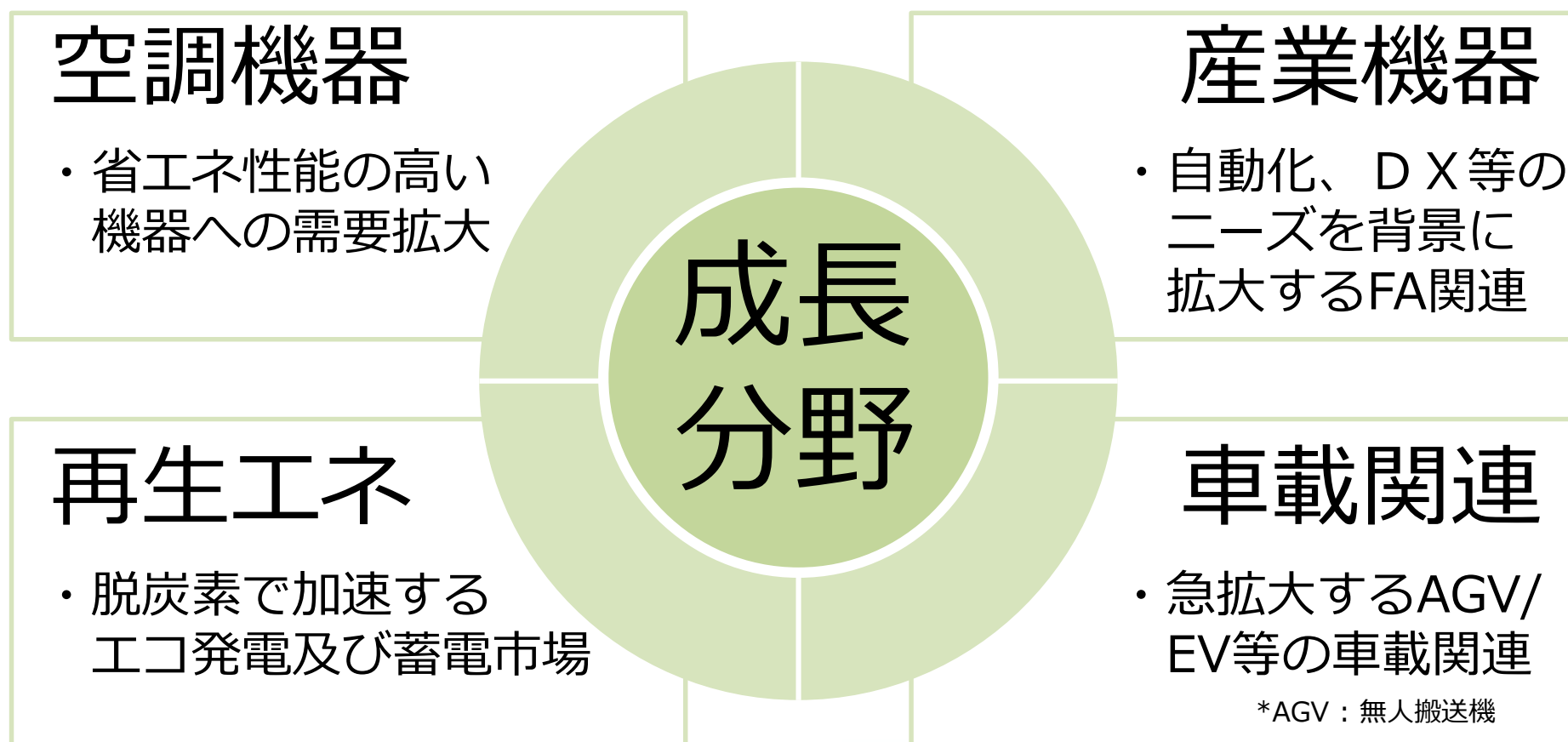


2. 基本方針

コア事業の「E M C対策」を軸とした持続的成長

＜基本戦略3＞成長分野での堅固な収益基盤となる製品群の拡充

- ・多様な分野における様々な用途での実績を積み上げ、成長基盤を確立
- ・車載関連分野への参入に向け、引き続き技術基盤を強化



3. 経営指標・配当計画

■経営指標

	2022年	2023年	2024年
売上高	140億円	144億円	148億円
営業利益	1 億円	5 億円	7 億円
純利益	0.7億円	3.5億円	5.0億円
R O E	1.0%	4.5%	6.0%

■配当計画

22年度の配当は見送りとさせていただきます。

第11次中期経営計画の推進により収益力の回復を図り、将来の事業展開や成長に向けた戦略的な投資、財務体質の強化に必要な内部留保を確保しながら、配当性向30%を基準に安定した配当の実施を目指します。

報告事項 以上

第99回 定時株主総会

報告事項

1. 第99期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第99期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）計算書類報告の件

決議事項

- | | |
|-------|-------------|
| 第1号議案 | 定款一部変更の件 |
| 第2号議案 | 取締役5名選任の件 |
| 第3号議案 | 補欠監査役1名選任の件 |

第1号議案 定款一部変更の件

- (1) 役付取締役と役付執行役員の位置付けの明確化**
- (2) 株主総会参考書類等の電子提供措置の導入**
- (3) 各条の軽微な文言の修正**

第99回 定時株主総会

報告事項

1. 第99期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第99期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）計算書類報告の件

決議事項

- | | |
|-------|-------------|
| 第1号議案 | 定款一部変更の件 |
| 第2号議案 | 取締役5名選任の件 |
| 第3号議案 | 補欠監査役1名選任の件 |

第2号議案 取締役5名選任の件

や	ま	だ	な	お	と		
山		田	尚		人		
た	か	や	し	き	ら		
高	屋	舗		明			
ほ	ん	ま	つ	と	む		
本		間		勤			
さ	く	ま	ひ	で	ゆ	き	
昨		間	英		之		
ふ	さ	さ	き	よ	し	か	ず
房		前	芳		一		

「略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況」「所有する当社の株式の数」及び「生年月日」はお手元の招集ご通知をご覧ください。

第99回 定時株主総会

報告事項

1. 第99期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第99期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）計算書類報告の件

決議事項

- | | |
|-------|-------------|
| 第1号議案 | 定款一部変更の件 |
| 第2号議案 | 取締役5名選任の件 |
| 第3号議案 | 補欠監査役1名選任の件 |

第3号議案 補欠監査役1名選任の件

は ね い し か ず ひ ろ
羽 石 和 弘

TPR株式会社 執行役員、経営企画室長

「略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況」「所有する当社の株式の数」及び「生年月日」はお手元の招集ご通知をご覧ください。

審議方式のご説明

質疑応答

ご質問の際は、議場中央のマイクスタンドまでお進み頂き、株主出席票の番号とフルネームをご発言の前にお申し出ください。

岡谷電機産業株式会社

第99回定時株主総会

No. 01

株主出席票

お 願 い

◎この票は、株主総会終了までお持ちください。

◎ご発言の際は、上記番号とご氏名をお申し出ください。

◎開会中、入・退場される場合は、本票を受付にご呈示ください。

第1号議案 定款一部変更の件

- (1) 役付取締役と役付執行役員の位置付けの明確化**
- (2) 株主総会参考書類等の電子提供措置の導入**
- (3) 各条の軽微な文言の修正**

第2号議案 取締役5名選任の件

や	ま	だ	な	お	と		
山		田	尚		人		
た	か	や	し	き	ら		
高	屋	舗		明			
ほ	ん	ま	つ	と	む		
本		間		勤			
さ	く	ま	ひ	で	ゆ	き	
昨		間	英		之		
ふ	さ	さ	き	よ	し	か	ず
房		前	芳		一		

「略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況」「所有する当社の株式の数」及び「生年月日」はお手元の招集ご通知をご覧ください。

第3号議案 補欠監査役1名選任の件

は ね い し か ず ひ ろ
羽 石 和 弘

TPR株式会社 執行役員、経営企画室長

「略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況」「所有する当社の株式の数」及び「生年月日」はお手元の招集ご通知をご覧ください。

本日の総会は、すべて終了しました。
誠にありがとうございました。

岡谷電機産業株式会社

誠にありがとうございました。
気をつけてお帰りください。

岡谷電機産業株式会社